

長崎歴史文化博物館所蔵 中島広足刊行書目録

吉良, 史明
九州大学大学院博士後期課程

<https://doi.org/10.15017/25266>

出版情報 : 文献探究. 48, pp.47-63, 2010-03-31. 文献探究の会
バージョン :
権利関係 :

長崎歴史文化博物館所蔵 中島広足刊行書目録

吉良 史明

序

前々号に発表した「長崎歴史文化博物館所蔵 中島広足関連書目解題」の写本に続き、本稿においては、長崎歴史文化博物館所蔵の中島広足（寛政四年（一七九二）生——文久四年（一八六四）没）関連の刊本を紹介する。なお、資料の性質を鑑みて、解題の形式を採らず、書誌情報を列記することとした。

さて、同館には現在五十点の広足刊行著述が収蔵されている。その概ねは、戦前の彌富破磨雄・横山重校訂『中島廣足全集』（大岡山書店、昭和八年）に収載されているためか、今日に至るまであまり顧みられないことのない状況にある。しかしながら、資料の一部には広足、また門人坂本秋郷の書入れが施されており、全集のみからはうかがい知れない幕末国学者の文事の一端が垣間見られるものといえる。例えば、三宅文庫所蔵の『檀園集』は、大本三卷三冊の至るところに広足自筆の書入れが施されたものであり、同書入れをもとに『檀園集』の改修がなされた事実が指摘される。また、古賀文庫蔵『詞玉緒補遺』と『詞のやちまた補遺』は、秋郷書入れ本であり、同書を紐解き歌文の学に勉勵する秋郷の姿を彷彿とさせ、広足文事の広がり进行を明らかにし得るものといえよう。

かかる微細ながらも当代の文事の有り様を的確に物語る書入れの精査が、延いては幕末国学研究のさらなる進展に資することを確信し、その一階梯として本目録は書入れの有無を含めた刊本資料の書誌情報を以下のごとく示すものである。

凡例

- 一 本目録は、長崎歴史文化博物館所蔵の中島広足関連資料目録であり、刊本のみを記載した。前稿「長崎歴史文化博物館所蔵 中島広足関連書目解題」を補完するものである。
- 一 記載資料は近世期のもののみとした。
- 一 同館附載の整理番号にしたがって列挙した。
- 一 記載は、書名、整理番号、書形、表紙、外題、巻冊数、見返し、内題、柱刻題、序跋文、広告、刊記、丁数、蔵書印の一四項目を基礎情報として、必要に応じて若干の情報を追記した。
- 一 右の基礎項目に関して、該当する情報がないものは、紙幅の都合上項目そのものを省略した。
- 一 巻冊数は、一卷一冊のもの、不分巻のものは冊数のみを記した。
- 一 蔵書印は、広足および門人のもののみを採録した。

檀園文集 一一一五―一二

書形 大本(縦二四・八×横一七・七糎)

表紙 後補の白色厚紙

外題 檀園文集 第一集

卷冊数 一卷一冊存(第一集)

見返し 中島広足著／檀園文集 □□□(虫損)／社中蔵

序題 檀園文集序

序末 天保十年三月木谷忠英しるす

内題 檀園文集 第一集

柱刻題 檀園集文一

跋末 道光二十年庚子清和月書於長崎旅舎／吳門沈萍香

広告 檀園大人著述目錄橘加受比良誌 計二二点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 三一丁

註記 広足の手になる朱書入れあり。同書入れをもとに同書改修が図られる。

かたいと 一一一六―一

書形 大本(縦二五・五×横一八・九糎)

表紙 濃縹色布目紋様

外題 かたいと 全

卷冊数 一冊

見返し 中島広足大人著／かたいと 全／社中蔵

序題 片糸

序末 嘉永六年六月のはじめつかた／中島広足

内題 かた糸

柱刻題 片糸

広告 檀園大人著述目錄 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二〇丁

瓊浦集 一一一七―一・二

書形 大本(縦二五・七×横一八・〇糎)

表紙 後補の白色厚紙

元表紙 白茶色布目紋様

外題 瓊浦集

卷冊数 二卷二冊

見返し 中島広足著／瓊浦集 初編二冊／社中蔵

序末 藤原永章

凡例末 天保十一年三月 中島広足しるす

内題 瓊浦集

広告 檀園大人著述目錄橘加受比良誌 計三〇点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 上卷五〇・下卷四一丁

海人のくづつ 一一一八

書形 大本(縦二五・七×横一八・二糎)

表紙 濃縹色布目紋様

外題 なし(題箋欠)

卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁著／海人のくゞつ 全／社中蔵

序末 嘉永庚戌正月／長崎山本晴海識

内題 あまのくゞつ

柱刻題 くゞつ

跋末 嘉永二年九月／肥後／小山川蔭／しるす

広告 檀園大人著述目錄橘加受比良誌 計三十点掲載

刊記 大阪□□□(破レ) 太右衛門他一肆

丁数 四一丁

敏鎌 一一一三一―一

書形 大本(縦二五・五×横一九・〇糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 後補の題箋に「敏鎌 中島広足翁著」と墨書

卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁著／敏鎌／社中蔵

序末一 嘉永辛亥首夏／長崎山本晴海題

二 嘉永四年七月 長沢伴雄

内題 敏鎌

柱刻題 敏鎌

広告 檀園大人著述目錄 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二九丁

敏鎌 一一一三一―二

書形 大本(縦二五・六×横一七・七糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 敏鎌

卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁著／敏鎌／社中蔵

序末一 嘉永辛亥首夏／長崎山本晴海題

二 嘉永四年七月 長沢伴雄

内題 敏鎌

柱刻題 敏鎌

広告 檀園大人著述目錄 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二九丁

敏鎌 一一一三一―三

書形 大本(縦二五・六×横一七・九糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 敏鎌

卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁著／敏鎌／社中蔵

序末一 嘉永辛亥首夏／長崎山本晴海題

二 嘉永四年七月 長沢伴雄

内題 敏鎌

柱刻題 敏謙
広告 檀園大人著述目録 計二〇点掲載
刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆
丁数 二九丁
蔵書印 「重道ノ之印」(朱文方印 縦三・一×横三・一糎)
註記 門人島重道の旧蔵本。

水江物語 二二―二一六

書形 半紙本(縦二二・七×横一五・四糎)
表紙 後補の白色厚紙
元表紙 白茶色唐草紋様
外題 水江物語 全
巻冊数 二卷一冊
序末 天保の二とせといふとしのやよひのはじめつかた花ちらふ窓のもとにて内田直しるす
内題 水江物語上・同物語下
丁数 一八丁

佐嘉日記 二二―三二一

書形 大本(縦二五・二×横一八・〇糎)
表紙 淡縹色布目紋様
外題 佐嘉日記 全
巻冊数 一冊
見返し 中島広足大人著ノ佐嘉日記 全ノ社中蔵

内題 佐嘉日記
柱刻題 佐嘉日記
広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計三〇点掲載
刊記 大阪秋田屋太右衛門他一肆
丁数 二二丁
註記 琴岡筆の彩色画を附刻。

志能数多礼 二二―三二五

書形 大本(縦二五・一×横一八・〇糎)
表紙 淡縹色布目紋様
外題 志能数多礼
巻冊数 一冊
見返し 中島広足翁詠ノ志能数多礼ノ社中蔵
跋末 嘉永とあらたまれる年のさつきのなかば肥のみちのしりの国人中島広徳しるす
広告 檀園大人著述刻成書目 計一一点掲載
刊記 嘉永元戊申年十一月 長崎山形屋清兵衛他五肆
丁数 二二丁

歴木辨 二三―八四―一

書形 大本(縦二五・二×横一七・七糎)
表紙 後補の白色厚紙表紙
元表紙 白茶色布目紋様
外題 歴木辨 完

卷冊数 一冊

見返し 中嶋広足大人著／歴木辨 完／長崎 十千堂蔵梓

序末一 永章

二 天保の六とせ仲の冬 柳河 武藤陳亮

内題 歴木辨

柱刻題 歴木辨

奥書 天保五年七月廿八日 中嶋広足

広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計二点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 一七丁

蔵書印 「玉園／半睡／詩隱」(朱文方印 縦二・五×横二・五糎)

檀園集 古賀文庫二二―一三三

書形 大本(縦二五・三×横一七・八糎)

表紙 白茶色布目紋様

外題 檀園集 上

卷冊数 一卷一冊(上巻存)

見返し 中嶋広足著／檀園集／十千堂蔵

序題 檀園集序

序末 天保十年二月／丹波守藤原朝臣永章

柱刻題 檀園集上

丁数 三五丁

歴木辨 古賀文庫二二―二六

書形 大本(縦二五・四×横一七・八糎)

表紙 白茶色布目文様

外題 歴木辨 完

卷冊数 一冊

見返し 中嶋広足大人著／歴木辨 完／長崎 十千堂蔵梓

序末一 永章

二 天保の六とせ仲の冬 柳河 武藤陳亮

内題 左烏麼志之考 歴木辨

柱刻題 歴木辨

広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計二点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 一七丁

蔵書印 「篠崎／蔵書」(朱文方印 縦三・〇×横三・〇糎)

註記 門人藤村光鎮の手沢書入れ本。表紙に「広足翁後案書入本

写 慶応四辰年正月校合／明治四未年六月守部方言別書入

光鎮」の朱書入れ。

志能数多礼 古賀文庫二二―四三三

書形 大本(縦二五・二×横一七・八糎)

表紙 白茶色布目紋様

外題 志能数多礼

卷冊数 一冊

見返し 中嶋広足翁詠／志能数多礼／社中蔵

序末 嘉永元年しはすの末つかた肥前国島原の老樵／中村大蔭

跋末 嘉永とあらたまれる年のさつきのなかば肥のみちのしりの

国人中島広徳しるす

広告 檀園大人著述刻成書目 計一一点掲載

刊記 嘉永元戊申年十一月 長崎山形屋清兵衛他五肆

丁数 二四丁

註記 卷末に本居内遠詠「読佐鳥歴志之考作歌」を附す。

詞のやちまた補遺 古賀文庫二二七三

書形 大本(縦二五・四×横一七・八糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 詞のやちまた補遺一名□□□□(虫損)上

卷冊数 一卷一冊存(上卷)

見返し 中島広足大人著/詞八衢補遺一名蔭踏道/京撰書肆 三書堂

序末一 嘉永六年九月□(虫損) 末つかた/中島広行

二 中島広足

目録題 詞八衢補遺

内題 詞八衢補遺上一名蔭ふむ路

柱刻題 やちまた補遺上

丁数 四七丁

蔵書印 「秋郷」(白文長方印 縦二・二×横一・六糎)

書入れ 坂本秋郷の手になる朱書入れあり。秋郷手沢本。

詞玉緒補遺 古賀文庫二二七五

書形 大本(縦二六・一×横一八・九糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 詞玉緒補遺 一(二・四・五・附録)

卷冊数 五卷五冊存(卷一・二・四・五・附録)

見返し 中島広足大人著/詞玉緒補遺 一名手引糸 全六冊/社中蔵

序末一 安政の二年と云としの冬神無月の朔日鈴木重胤云

二 嘉永五年十月のはじめつかた/源郭定

三 安政の五とせといふとしの霜月のはじめつかた 西田秋実

目録題 手引糸

凡例題 手引の糸

凡例末 嘉永五年七月の末つかた 中島広足

内題 手引乃糸一之卷(二之卷・四之卷・五之卷・附録)

柱刻題 手引の糸

跋末 安政五年十二月島重道しるす

広告 檀園大人著述目録 計二八点掲載

刊記 安政七庚申歳孟春癸 大阪秋田屋市兵衛他十肆

丁数 一卷四六・二卷二九・四卷三二・五卷三九・附録五〇丁

蔵書印 「秋郷」(白文長方印 縦二・二糎×横一・六糎)

註記 坂本秋郷の手になる朱書入れあり。秋郷手沢本。

瓊浦集 古賀文庫 二二七八

書形 大本(縦二六・一×横二二・八糎)

表紙 後補の白色厚紙

外題 瓊補集
 卷冊数 二卷一冊、上下合綴本
 序末 藤原永章
 凡例末 天保十一年 中島広足しるす
 内題 瓊浦集
 広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計三〇点掲載
 刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆
 丁数 九一丁

海人のくどつ 三宅文庫二二一六二

書形 大本(縦二五・五×横一七・八糎)
 表紙 淡縹色布目紋様
 外題 □□□□□□(破レ)全
 卷冊数 一冊
 見返し 中島広足翁著/海人のくどつ 全/社中蔵
 序末 嘉永庚戌正月/長崎山本晴海識
 内題 あまのくどつ
 柱刻題 くどつ
 跋末 嘉永二年九月/肥後/小山川蔭/しるす
 広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計三〇点掲載
 刊記 大阪秋田屋太右衛門他一肆
 丁数 三九丁

歴木辨 三宅文庫二二一六三

書形 大本(縦二五・四×横一七・九糎)
 表紙 白茶色布目紋様
 外題 歴木辨 完
 卷冊数 一冊
 見返し 中島広足大人著/歴木弁完/長崎 十千堂蔵梓
 序末一 永章
 二 天保の六とせ仲の冬 柳河 武藤陳亮
 内題 左烏麼志之考 歴木辨
 柱刻題 歴木辨
 奥書 天保五年七月廿八日 中島広足
 広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 二二点掲載
 刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆
 丁数 一七丁
 蔵書印 「篠崎/蔵書」(朱文方印 縦二・〇×横二・〇糎)
 註記 欄上に朱書入れ数多くあり。

かたいと 三宅文庫二二一六八

書形 大本(縦二五・二×横一八・〇糎)
 表紙 後補の白色厚紙
 元表紙 濃縹色布目紋様
 外題 表紙左肩に「中島広足著/片糸」と直書
 卷冊数 一冊
 見返し 中島広足大人著/かたいと 全/社中蔵
 序題 片糸

序末 嘉永六年六月のはじめつかた／中島広足
 内題 かた糸
 柱刻題 片糸
 広告 檀園大人著述目録 計二〇点掲載
 刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆
 丁数 二〇丁

かしのくち葉 三宅文庫二二一六九一―一

書形 大本（縦二四・九×横一七・七糎）
 表紙 淡縹色布目紋様
 外題 かしのくち葉
 卷冊数 一卷一冊存（卷一）
 見返し 中島広足著／檀のくち葉 ばかりの例／社中蔵
 内題 かしのくち葉
 柱刻題 ばかりの例
 広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計二点掲載
 刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆
 丁数 一一丁
 註記 広足の手になる朱墨書入れあり。同書入れをもとに同書改修が図られる。

かしのくち葉 三宅文庫二二一六九一―二
 書形 大本（縦二四・九×横一八・〇糎）
 表紙 淡縹色布目紋様

卷冊数 一卷一冊存（卷一）
 外題 かしのくち葉
 見返し 中島広足著／檀のくち葉 ばかりの例／社中蔵
 内題 かしのくち葉
 柱刻題 ばかりの例
 広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計二点掲載
 刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆
 丁数 一一丁

かしのくち葉 三宅文庫二二一六九二―一・二

書形 大本（縦二五・三×横一七・八糎）
 表紙 淡縹色布目紋様
 外題 かしのくち葉二の巻（第三集）
 卷冊数 二卷二冊存（卷二・三）
 見返し 中島広足著／檀のくち葉 二の巻／社中蔵
 内題 かしのくち葉二の巻（三の巻）
 柱刻題 くちは二（三）
 広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計三十点掲載
 刊記 大阪秋田屋太右衛門他一肆
 丁数 二卷一八・三卷二二丁

檀園文集 三宅文庫二二一七二一―一・二
 書形 大本（縦二五・六×横一八・〇糎）
 表紙 白茶色布目紋様

外題 檀園文集 第一集(第二集)
卷冊数 二卷二冊

見返し 中島広足著／檀園文集 第一集／社中蔵
序題 檀園文集序
序末 天保十年三月木谷忠英しるす(第一集)
天保十年八月源敦化(第二集)

内題 檀園文集第一集(第二集)
柱刻題 檀園集文一(二)

跋末 道光二十年庚子清和月書於長崎旅舎／呉門沈萍香
広告 檀園大人著述目錄橘加受比良誌 計三〇点掲載
刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 一集三〇・二集三三丁
註記 上巻末に本居大平、ならびに橘守部書簡、下巻末に大平歌を附刻。

檀園集 三宅文庫二一七五―一〇三

書形 大本(縦二五・五×横一七・六糎)

表紙 白茶色布目紋様

外題 檀園集 上(中・下)

卷冊数 三卷三冊

見返し 中島広足著／檀園集／十千堂蔵

序題 檀園集序

序末一 天保の十とせまり一とせむ月のとをかの日よくうちよみて

おもふまゝにしるす 橘守部

二 天保十年二月／丹波守藤原朝臣永章
檀園集上(中・下)

跋末 天保十年正月廿八日筑紫のみちのしりみづまの郡なる大石
大神につかへまつる船曳大滋長崎のたびやどりにしるす
檀園大人著述目錄橘加受比良誌 計二一点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆
丁数 上巻三七・中巻三一・下巻三二丁
蔵書印 「檀園」(朱文楕円印 縦二・一×一・三糎)

註記 中島広足の手になる書入れあり。同書入れをもとに同書改修が図られる。

檀園長歌集 三宅文庫二一七六

書形 大本(縦二五・五×横一七・九糎)

表紙 白茶色布目紋様

外題 檀園長歌集 第一集

卷冊数 一冊

見返し 中島広足著／檀園集 長歌第一集／社中蔵

序末 天保十年八月船曳大滋

内題 檀園歌集／長歌

柱刻題 檀園集

跋文 道光十九年己亥新秋書於長崎旅舎／呉門沈萍香

広告 檀園大人著述目錄 計三〇点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 二五丁

註記 朱書入れあり。

詞のやちまた補遺 三宅文庫二二一七八―三一・二

書形 大本(縦二五・五×横一七・八糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 詞のやちまた補遺 一名蔭踏路 上(下)

卷冊数 二卷二冊

見返し 中島広足大人著／詞八衢補遺 一名蔭踏道／京撰書肆

三書堂

序末一 嘉永六年九月の末つかた／中島広行

二

目録題 詞八衢補遺

内題 詞八衢補遺上(下) 一名蔭ふむ路

柱刻題 やちまた補遺上(下)

広告 本居宣長著述一点掲載

刊記 安政四丁巳年秋 大阪河内屋和助他五肆

丁数 上卷四七・下卷三一丁

敏鎌 三宅文庫二二一七九

書形 大本(縦二五・四×横一七・七糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 敏鎌

卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁著／敏鎌／社中蔵

序末一 嘉永辛亥首夏／長崎山本晴海題

二 嘉永四年七月 長沢伴雄

内題 敏鎌

柱刻題 敏鎌

広告 樞園大人著述目録 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二九丁

水江物語 三宅文庫二二一八〇

書形 大本(縦二二・六×横一五・四糎)

表紙 白茶色唐草文様

外題 水江物語 全

卷冊数 二卷一冊

序末 天保の二とせといふとしのやよひのはじめつかた花ちらふ

窓のもとにて内田直しるす

内題 水江物語上・同物語下

丁数 一八丁

蔵書印 「廣行／之印」(白文長方印 縦三・〇×横二・五糎)

註記 広足の跡を継いだ中島広行手沢本。

不知火考 三宅文庫一五一

書形 大本(縦二五・七×横一七・八糎)

表紙 後補の茶色厚紙

元表紙 白茶色布目紋様

外題 表紙左肩に「広足大人著／不知火考」と直書
卷冊数 一冊

見返し 広足大人著／不知火考／長崎 十千堂藏

序題 不知火考

序末一 天保乙未小春／遠霞陳人

二 長瀬真幸しるす／拝書

三 天保六年十二月 木下相幸

内題 不知火考

柱刻題 不知火考

奥書 文政五年四月十三日

跋末一 天保六年神無月 前大宮司藤原永章

二 天保六年秋閏七月 海雲山僧黄泉撰

広告 檀園大人著述目録加受比良誌 計二一点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 三一丁

註記 木下相幸筆の彩色画二面を附刻。

敏鎌 森文庫二二一一〇

書形 大本（縦二五・四×横一七・六糎）

表紙 淡縹色布目紋様

外題 後補の題箋に「敏鎌」と墨書

卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁著／敏鎌／社中藏

序末一 嘉永辛亥首夏／長崎山本晴海題

二 嘉永四年七月 長沢伴雄

内題 敏鎌

柱刻題 敏鎌

広告 檀園大人著述目録 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二九丁

かしのくち葉 森文庫二二一一一

書形 大本（縦二四・八×横一七・七糎）

表紙 淡縹色布目紋様

外題 後補の題箋に「かしのくち葉」と墨書

卷冊数 一卷一冊存（巻一）

見返し 中島広足著／檀のくち葉 ばかりの例／社中藏

内題 かしのくち葉

柱題 ばかりの例

広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計二一点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 一一丁

かしのくち葉 森文庫二二一一二

書形 大本（縦二五・三×横一七・八糎）

表紙 淡縹色布目紋様

外題 後補の題箋に「かしのくち葉」と墨書

卷冊数 一卷一冊存（巻三）

内題 かしのくち葉三の巻
柱題 くちは三

広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計三〇点掲載
刊記 大阪秋田屋太右衛門他一肆
丁数 二二丁

志能数多礼 森文庫二二―一三

書形 大本(縦二五・六×横一八・二糎)
表紙 白茶色布目紋様
外題 後補の題箋に「志能数多礼」と墨書
卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁詠／志能数多礼／社中蔵
内題 志能数多礼
跋末 嘉永とあらたまれる年のさつきのなかば肥のみちのしりの
国人中島広徳しるす
広告 檀園大人著述刻成書目 計一一点掲載
刊記 嘉永元戊申年十一月 長崎小野左右助他五肆
丁数 二二丁

檀園集 森文庫二二―一四―一〇三

書形 大本(縦二五・八×横一八・四糎)
表紙 白茶色布目紋様
外題 檀園集 上(中・下)
卷冊数 三卷三冊

見返し □□(破レ) 広足著／檀園集／十千堂蔵
序題 檀園集序

序末 天保十年二月／丹波守藤原朝臣永章
柱刻題 檀園集上(中・下)
跋末 天保十年正月廿八日筑紫のみちのしりみづまの郡なる大石
大神につかへまつる船曳大滋長崎のたびやどりにしるす

広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計二一点掲載
刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆
丁数 上卷三五・中卷三一・下卷三二丁

歴木辨 森文庫二二―一五

書形 大本(縦二五・五×横一七・九糎)
表紙 白茶色布目紋様
外題 歴木辨 完
卷冊数 一冊
見返し 中島広足大人著／歴木辨 完／長崎 十千堂蔵梓
序末一 永章
二 天保の六とせ仲の冬 柳河 武藤陳亮
内題 左烏麿志之考

柱刻題 歴木辨
広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 二一点掲載
刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆
丁数 一七丁

海人のくゞつ 森文庫二二―八

書形 大本(縦二五・五×横一七・九糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 海人のくゞつ □(破レ)

卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁著/海人のくゞつ 全/社中蔵

序末 嘉永庚戌正月/長崎山本晴海識

内題 あまのくゞつ

柱刻題 くゞつ

跋末 嘉永二年九月/肥後/小山川蔭/しるす

広告 樞園大人著述目録橘加受比良誌 計三〇点掲載

刊記 大阪秋田屋太右衛門他一肆

丁数 四一丁

樞園長歌集 渡辺文庫二二―一四三

書形 大本(縦二五・一×横一七・六糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 樞園長歌集 第一集

卷冊数 一冊

見返し 中島広足詠/樞園長歌集/社中蔵

序末一 天保十とせあまり一とせの六月中の七日筆をとりぬ/従三位政直しるす

二 天保十年八月船曳大滋

三 北筑大友三郎源義郷謹撰/門生 吉備福原大助源正之拜書

内題 樞園歌集/長歌

柱刻題 樞園集

刊記 天保十四年癸卯歲十二月 大阪河内屋記一兵衛他一肆

丁数 三〇丁

樞園文集 渡辺文庫二二―一四四

書形 大本(縦二五・四×横一八・〇糎)

表紙 濃縹色布目紋様

外題 樞園文集 第一集

卷冊数 一卷一冊存(第一集)

見返し 中島広足著/樞園文集 第一集/社中蔵

序題 樞園文集序

序末 天保十年三月木谷忠英しるす

内題 樞園文集 第一集

柱刻題 樞園集文一

跋末 道光二十年庚子清和月書於長崎旅舎/呉門沈萍香

広告 樞園大人著述目録橘加受比良誌 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 三〇丁

註記 卷末に本居大平、ならびに橘守部書簡を附刻。

かたいと 渡辺文庫二二―一四五

書形 大本(縦二五・三×横一七・九糎)

表紙 濃縹色布目紋様

外題 かたいと 全

巻冊数 一冊

見返し 中島広足大人著／かたいと 全／社中蔵

序題 片糸

序末 嘉永六年六月のはじめつかた／中島広足

内題 かた糸

柱刻題 片糸

広告 檀園大人著述目録 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二〇丁

佐嘉日記 渡辺文庫二二―一四六

書形 大本（縦二五・六×横一七・八糎）

表紙 白茶色菱押紋様

外題 佐嘉日記 全

巻冊数 一冊

見返し 中島広足大人著／佐嘉日記 全／社中蔵

内題 佐嘉日記

柱刻題 佐嘉日記

丁数 一九丁

註記 琴岡筆の彩色画を附刻。

敏鎌 渡辺文庫二二―一五一

書形 大本（縦二五・五×横一七・八糎）

表紙 淡縹色布目紋様

外題 敏鎌

巻冊数 一冊

見返し 中島広足翁著／敏鎌／社中蔵

序末一 嘉永辛亥首夏／長崎山本晴海題

二 嘉永四年七月 長沢伴雄

内題 敏鎌

柱刻題 敏鎌

広告 檀園大人著述目録 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二九丁

檀園集 福田文庫二二―一八

書形 大本（縦二五・五×横一七・八糎）

表紙 淡縹色布目紋様

外題 後補の題箋に「檀園集」と墨書

巻冊数 一卷一冊（上巻存）

見返し 中島広足著／檀園集／十千堂蔵

序題 檀園集序

序末一 天保の十とせまり一とせむ月のとをかの日よくうちよみて

おもふまゝにしるす 橘守部

二 天保十年二月／丹波守藤原朝臣永章

柱刻題 檀園集上

丁数 三七丁

かたいと 福田文庫二二一〇

書形 大本(縦二五・四×横一七・九糎)

表紙 濃縹色布目紋様

外題 かたいと 全

卷冊数 一冊

見返し 中島広足大人著／かたいと 全／社中蔵

序題 片糸

序末 嘉永六年六月のはじめつかた／中島広足

内題 かた糸

柱刻題 片糸

広告 檀園大人著述目録 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二〇丁

瓊浦集 福田文庫二二一六―一・二

書形 大本(縦二五・二×横一七・八糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 瓊浦集上(下)

卷冊数 二卷二冊

見返し 中島広足著／瓊浦集 初編二冊／社中蔵

序末 藤原永章

凡例末 天保十一年三月 中島広足しるす

内題 瓊浦集

広告 檀園大人著述目録橘加受比良誌 計三〇点掲載
刊記 大阪秋田屋太右衛門他一肆
丁数 上卷五〇・下卷四一丁

敏鎌 福田文庫二二一五七

書形 大本(縦二五・六×横一八・〇糎)

表紙 淡縹色布目紋様

外題 後補の題箋に「敏鎌」と墨書

卷冊数 一冊

見返し 中島広足翁著／敏鎌／社中蔵

序末一 嘉永辛亥首夏／長崎山本晴海題

二 嘉永四年七月 長沢伴雄

内題 敏鎌

柱刻題 敏鎌

広告 檀園大人著述目録 計二〇点掲載

刊記 嘉永六癸丑二月 長崎小野左右助他五肆

丁数 二九丁

註記 若干の朱書入れあり

樺島浪風記 福田文庫二三一〇―一

書形 大本(縦二五・二×横一八・〇糎)

表紙 濃縹色布目紋様

外題 樺島浪風記 全

卷冊数 二卷一冊

見返し 中島広足／樺島浪風記 全／社中蔵

序末 天保四年正月十五日／長崎の里なる／半田公磨／しるす

内題 樺島浪風記上・浪風記下

奥書 文政十一年八月 中島広足（上巻）

跋末 おなじ年のかみな月のはじめにしるす（下巻）

天保四年正月十五日樞園のあるじ長崎の旅やどりにてふた

とび此よしをしるしぬ

広告 樞園大人著述目録 計二一点掲載

刊記 大坂秋田屋太右衛門他一肆

丁数 二七丁

註記 若干の墨書入れあり。下巻末に本居大平評を附刻。

樺島浪風記 福田文庫一三一〇―二

書形 大本（縦二五・一×横一七・四糎）

表紙 白茶色布目紋様

外題 樺島浪風記 全

巻冊数 二巻一冊

序末 天保四年正月十五日／長崎の里なる／半田公磨／しるす

内題 樺島浪風記上・浪風記下

奥書 文政十一年八月 中島広足（上巻）

跋末 おなじ年のかみな月のはじめにしるす（下巻）

天保四年正月十五日樞園のあるじ長崎の旅やどりにてふた

とび此よしをしるしぬ

広告 樞園大人著述目録 計二一点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 二七丁

註記 下巻末に本居大平評を附刻。

不知火考 福田文庫一三一三四

書形 大本（縦二六・〇×横一七・八糎）

表紙 白茶色布目紋様

外題 不知火考 全

巻冊数 一冊

見返し 広足大人著／不知火考／長崎 十千堂蔵

序題 不知火考

序末一 天保乙未小春／遠霞陳人

二 長瀬真幸しるす／拝書

三 天保六年十二月 木下相宰

内題 不知火考

柱刻題 不知火考

奥書 文政五年四月十三日

跋末一 天保六年神無月 前大宮司藤原永章

二 天保六年秋閏七月 海雲山僧黄泉撰

広告 樞園大人著述目録加受比良誌 計二一点掲載

刊記 長崎立身屋万兵衛他一肆

丁数 三一丁

註記 木下相宰筆の彩色画二面を附刻。

歴木辨 福田文庫一三一七三

書形 大本(縦二五・七×横一七・九種)

表紙 濃縹色布目紋様

外題 歴木辨 完

卷冊数 一冊

見返し 中嶋広足大人著／歴木辨 完／十千堂藏梓

序末一 永章

二 天保の六とせ仲の冬 柳河 武藤陳亮

内題 左鳥麿志之考

柱刻題 歴木弁

広告 樞園大人著述目録 橘加受比良誌 計三〇点掲載

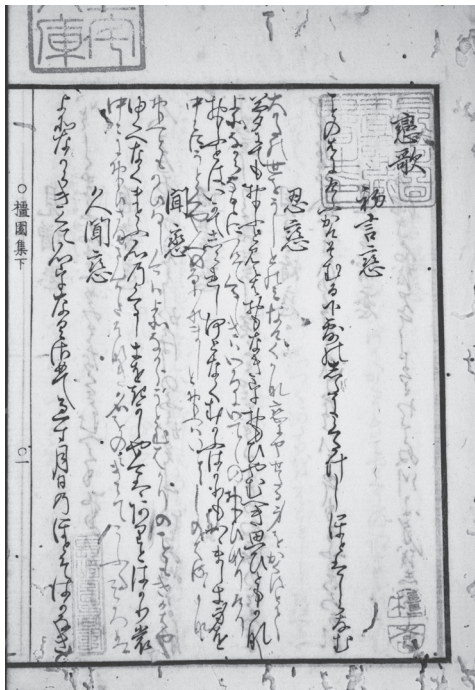
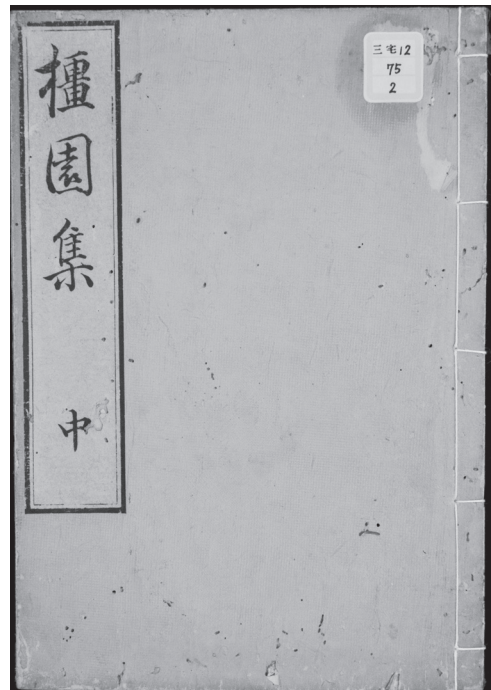
刊記 大阪秋田屋太右衛門他一肆

丁数 一七丁

註記 朱書入れあり。卷末に本居内遠詠「誦佐鳥麿志之考作歌」を附す。

〔附記〕資料の閲覧、及び掲載に際して、多大な御尽力、御理解を戴いた長崎歴史文化博物館に記して御礼申し上げます。なお、本目録は平成二十一年度科学研究費補助金特別研究員奨励費「近世末期国学者の研究―幕末長崎における文人ネットワークを中心に―」による成果の一部である。

(きら ふみあき・本学大学院博士後期課程)



三宅文庫一二一七五『樞園集』中巻表紙、下巻一丁表